

南城陽中学校の保護者・地域の皆様へ

初冬の候、南城陽中学校の保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

このたび南城陽中学校の田中校長先生より講演を依頼され、去る11月5日(土)に開催されました学校公開の折りに『ゼロからの出発』という演題で講演をさせていただきました。保護者の皆様や地域の皆様にも講演をお聴きいただき誠にありがとうございました。また、保護者や地域の皆様からも義援金の募金に協力をいただき、その義援金を田中校長先生よりお送りいただきました。心より御礼と感謝を申し上げます。ありがとうございました。

私の学校は現在、原発事故により避難を余儀なくされ、大熊町から100km離れた会津若松市というところで、廃校となった高校の校舎をお借りして教育活動を行っています。全校生徒数は前年度の約6割弱に相当する210名の生徒が学んでいます。全国からの沢山のご支援ご協力によりまして、学校の復興も順調に進み、生徒も明るく元気に学校生活を送っておりますので、どうかご安心ください。

今後とも教職員と力を合わせ、学校のさらなる復興に取り組んでいく覚悟であります。どうか私たちを見守っていただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、お体をくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます、御礼のご挨拶といたします。

平成23年12月7日

福島県双葉郡大熊町立大熊中学校長 齋藤芳信